

みなくち子どもの森

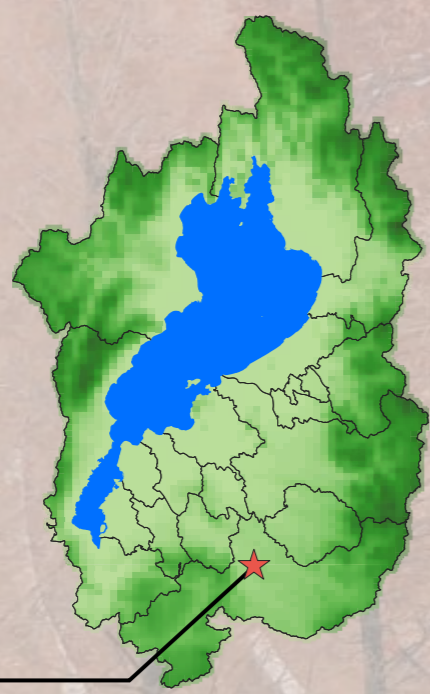
- 甲賀市 -

みなくち子どもの森から広がる人と自然の繋がり

いのちの芽吹きとその恩恵を享受する生きものたちに出会える場所として、人と自然が共存・共生できる持続可能ないのちあふれる里山を目指しています。

場所: 滋賀県甲賀市

面積: 25ha



みなくち子どもの森



サイト概要

みなくち子どもの森は、自然をテーマとした公園で、誰もが気軽に自然と触れ合える場として、平成13年(2001年)に開園しました。

子どもの森は、古琵琶湖層群からなる丘陵地に位置し、雑木林や植林地、竹林や溜池、湿地、農場など、昔ながらの里地里山環境があり、また化石や生きものなどを展示した博物館では、甲賀の自然について学ぶことができます。

地域等との連携

広大な敷地は、ササユリの育成やガイドを行うささゆりサポート隊や園内の保全作業をお手伝いいただく個人や企業、行事や標本の整理等をお手伝いいただくボランティアの皆さんなど多くの協力により、自然環境と生物多様性の保全を行っています。



生物多様性の状況

子どもの森では、定期的にモニタリング活動を行っており、植物722種、昆虫類1300種以上、魚類7種、爬虫類12種、両生類11種、鳥類132種、哺乳類13種など、普通種から希少種まで多様な生きものが生息、生育しています。特に普通種が気軽に見られる環境を守っています。

活動の内容

1周2キロの園路を歩きながらの自然観察や農場での農業体験、子どもの森で伐採した木材を活用した工作など、幼児から大人まで楽しめる自然体験を提供しています。特に小学校の遠足や課外授業、小学4年生の森林環境学習「やまのこ」の受け入れや保育園での木育など、自然環境学習に力を入れています。



ネイチャーポジティブに向けてのメッセージ

甲賀市の花である「ササユリ」は、自然豊かな里山に咲く代表的な花であり、昔は市内のあちこちでいましたが、現在、市内での自生地はわずか数か所となり、子どもの森でも、わずか50株まで減っていました。しかし、10年前よりささゆりサポート隊と共にササユリの育成や里山環境の保全に取り組み、200を超える株が花をつけ、見学会を開催するまでになりました。今後は、ササユリの咲く豊かな自然を市内全域に広げるため、市民や団体、企業と共に、ネイチャーポジティブの実現に向けた取り組みを推進していきます。

